

向き合う

～自分・仲間～

可児市立西可児中学校 1年生

学年通信 No.24

令和6年12月26日

日常の力を高め行事を成功させた後期前半

2024年が終わろうとしています。2024年は小学校卒業、中学校入学と大きな変化のある年でした。そんな大きな変化の中でも、確かな力を身に付けました。特にこの後期前半に関しては、日常、学習、行事と、どれも充実したものとなりました。

行事については大きく2つ。「響繫祭」と「私たちの西可児中発表会」です。どちらも自分たちのらしさを発揮し、聴いている人、見ている人を感動・感心させるものとなりました。これらの行事が成功したのも、日常の中で確かな力を付けてきたからです。『自分の役割に責任をもって行動する力』。『仲間とともに課題に向き合う力』。『仲間の思いに応える力』。『粘り強く困難に立ち向かう力』。これらの力を級長や学習長、班長を中心に、毎日の生活、授業の中で身に付けてきたからこそ、行事本番でも力を発揮できたのです。本番に特別な力を出せるなんて本当に稀です。日々の積み重ねの成果が本番の姿であると体現していたみんなが素晴らしいです。

2025年は1年生の締めくくり。そして、先輩・中核となっていく年です。2025年のあなたたちにも期待しています。それでは、よいお年を！

充実した長期休みにするために大切なこととして、夏休み前の通信にも載せた内容を再掲します。

規則正しい生活を心がける

長期休みは生活リズムが乱れがち。でも、それは中学生としてふさわしい姿ではない。冬休み明けの学校生活をイメージして毎日を通そう。朝は7時には起床し勉強は午前中にも行うとよいです。夜は遅くとも11時には就寝し、就寝前はスマホやテレビなどのメディアの使用を避けると質の高い睡眠ができます。

何よりも健康第一。夏バテや夏風邪に気を付けて有意義な夏休みを過ごしてください。甘い誘惑に負けず、自らを統制する自律力を毎日の生活で身に付けてください。

ひたすらに勉強に取り組む

学習も大切。最近単元テストをやった教科がたくさんありましたね。結果や手応えはどうでしたか。中学1年生の今から苦手だからと諦めてしまっているようでは、2年後受験生になったときとても苦労しますよ。まだ十分に理解できていない教科があるのなら、この夏休みはとて大きなチャンスです。この期間授業は先には進まず止まってくれている。だから今、きちんと理解して苦手をなくさなくちゃ。そのために必死に勉強してください。

人は睡眠中に、その日をさかのぼりながら記憶を整理するそうです。だから、夜寝る前は、暗記ものを勉強すると良いそうです。そのため、その整理された記憶をすぐに使うために、午前中は問題演習をすると良いそうです。たくさん問題を解いてどの程度記憶が残っているかを確認してください。だから、夜しっかり寝て、朝きちんと起き、朝も夜も勉強することが大切なのです。

1月7日（火）の予定

- ※5時間授業・給食あり・部活なし
- ※最終下校14:55

	1組	2組	3組
1時間目	冬休み明け集会&学活		
2時間目	技術	理科	数学
3時間目	家庭	英語	国語
4時間目	英語	美術	理科
5時間目	理科	数学	英語

冬休みの宿題

- 自学15ページ（5教科の苦手をなくすための15Pに）
- 生きる p.14-15
- 「1-5 身近な人の職業調べ（2）」③・④
- 冬休みの計画表

1月7日（火）の持ち物

- 冬休みの宿題（計画表・自学・生きる）
- 筆記用具・タブレット
- 教科で使うもの

保護者の皆様へ

中学校の教育にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございました。生徒たちにとって変化の多い1年となりましたが、その分、多くの成長をした1年ともなりました。保護者の皆様の支えやご協力のおかげです。ありがとうございました。さて、明日から冬休みに入りますが、何かお困りのことがございましたら開庁日の8:15～16:45に学校にご連絡ください。（閉庁期間や閉庁期間の連絡先は、先日のすぐーをご確認ください。）